

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	研究の名称 妊娠中の新型コロナウイルス感染症と分娩時出血量との関連 周産期登録を用いた過去起点コホート研究
	研究の対象 2020年1月1日から2021年12月31日までに日本産科婦人科学会周産期委員会の周産期登録参加施設で分娩し、 周産期登録された方
	研究の目的 新型コロナウイルス感染症は血液凝固異常と関係し、出血の リスクになると言われています。分娩後の異常出血は、妊産 婦死亡の主な原因の一つです。妊娠中の新型コロナウイルス 感染症と分娩時の出血量との関係は明らかになっていません。 この研究では、妊娠中の新型コロナウイルス感染症と分 娩時出血量の関連について検討することを目的とします。
	研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2027年3月31日
	他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	研究に使用する試料・情報 情報：年齢、妊娠分娩歴、身長、体重、妊娠中の合併症、分娩 に関する情報、児に関する情報 等
利用する者の範囲	機関名および責任者名 浜松医科大学 産婦人科地域医療学講座 川合健太 既存試料・情報の提供のみ行う機関 日本産科婦人科学会 周産期委員会

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学 産婦人科地域医療学講座 川合健太</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>この研究では、特定の個人を識別できない情報を取り扱います。そのため、情報の使用や提供の停止をすることはできません。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。ただし、この研究では、個人を特定できない情報を使用するため、ご自分の研究結果をお伝えすることはできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>この研究で使用する情報は、個人を特定することができないため、あなたご自身の情報の開示を希望されたとしても、あなたの情報を特定し、開示することができません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目20番1号 浜松医科大学 部署名： 産婦人科 担当者： 水野有里 TEL： 053 - 435 - 2309 E-mail： D22027@hama-med.ac.jp</p>